

# EU Indicators

## 欧州経済指標コメント：4月ユーロ圏・5月ドイツ失業率

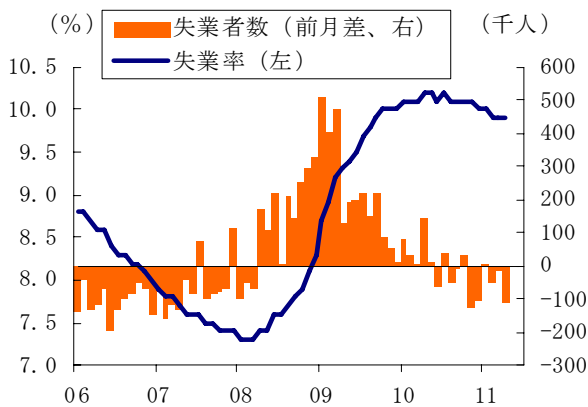
発表日：2011年6月1日(水)

～ドイツの失業率は一段と低下も、企業の雇用判断は改善が頭打ち気味～

第一生命経済研究所 経済調査部  
主任エコノミスト 田中 理  
03-5221-4527

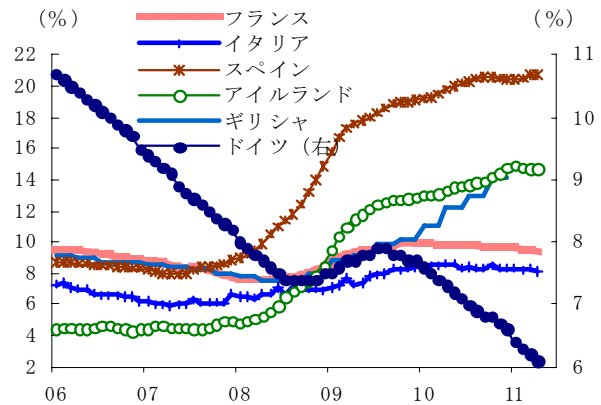
- 4月のユーロ圏の失業率は9.9%と前月から不変。昨年半にかけての10.2%をピークに緩やかな改善が続いている(左図)。年明け以降の国別の失業率をみると、ドイツ、フランス、オーストリアなど中核国で一段と低下した一方で、スペイン、ポルトガルなど周辺国で上昇基調が持続(右図)。但し、1月以降のポルトガルの計数は調査方法変更のため、それ以前の計数とは断続。旧方式で計算された前月までの変化を見る限り、春頃を境に僅かに上昇している可能性が示唆され、財政緊縮の影響が雇用環境にも現れている模様。ギリシャは年明け以降の数値が未発表ながら、足許で一段と上昇している可能性が高い。アイルランドは高止まりしているものの、上昇傾向に歯止めが掛かってきた。
- ユーロ圏全体の失業率は、これまで足を引っ張ってきた周辺国の悪化ペースが鈍るなか、中核国での改善が続いており、全体としては緩やかな低下基調にある。同日発表された5月のドイツの失業率(ユーロ圏全体の統計とは基準が異なる)は7.0%、4ヶ月連続で前月から0.1%ポイント低下。季節調整後の失業者数は23ヶ月連続で減少し、前月に次いで19年振りとなる300万人割れを記録した。だが、各種マインド指標では景気の回復モメンタムがピークを打ったことが示唆され、それを反映して企業の雇用判断も足許で改善が頭打ち傾向にある。目先数ヶ月は雇用改善ペースがやや鈍る可能性がある。

■ユーロ圏：失業率と失業者数



出所：Eurostat

■ユーロ圏：主要国の失業率



出所：Eurostat

■ユーロ圏の失業率(統一基準、季調値)

	2010			2011							
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
ユーロ圏・失業率	10.1	10.2	10.1	10.1	10.1	10.1	10.0	10.0	9.9	9.9	9.9
失業者数(前月差、千人)	-68	42	-54	-8	32	-128	-107	4	-53	-15	-115
就業者数(前月差、千人)	948	-1,177	1,070	-71	285	-1,139	603	36	1,105	-137	-1,047
労働力人口(前月差、千人)	880	-1,135	1,016	-79	317	-1,267	496	40	1,052	-152	-1,162
ドイツ・失業率	7.1	7.0	6.9	6.8	6.8	6.7	6.6	6.4	6.3	6.2	6.1
フランス・失業率	9.8	9.8	9.8	9.7	9.7	9.6	9.6	9.6	9.5	9.5	9.4
スペイン・失業率	20.2	20.3	20.5	20.6	20.6	20.5	20.4	20.4	20.5	20.7	20.7

注：労働力人口と就業者数は公表数値を基に筆者が計算。季節調整や小数点桁数の関係で正確な数値ではない。

出所：Eurostat

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。